

アスファルト混合物の敷均し機(簡易フィニッシャー)の使用

概要

従来、施工幅員1.4m未満の狭小部での舗装敷均し作業は、アスファルトフィニッシャーでの施工が不可能なため、人力作業が余儀なくされていたが、バックホウの排土板に取付ける敷均し機を使用することにより、容易に敷均し作業を行うことを可能としたものである。

従来施工(人力)



バックホウによりアスファルト混合物を搬入後に敷均す作業員が必要となる。また、平坦に敷均せないためレーキマンの負担も大きい。

期待される効果

アスファルト混合物を敷均す作業員の省人化、レーキマンの負担軽減、平坦性の向上、日当り施工量の増量が期待できる。

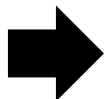
敷均し機による施工



バックホウに取付けた敷均し機にアスファルト混合物を搬入し、バックホウが移動するだけで容易に敷均すことが可能。

裏面へ続く

使用後の状況



- ・平坦性が良い
- ・きれいな仕上がりとなる

敷均し機使用によるメリット

- ・生産性、経済性
作業員の省人化、負担軽減が可能となる
日当り施工量の増量が可能となる
- ・施工性
きれいな仕上がりとなり、平坦性が向上する。

敷均し機



- ・施工厚さは4cm、5cmに対応
- ・幅1.0m～1.6mまで調整可能

- ・安全性
バックホウ近くで作業する労務が不要となり、接触事故等の可能性が減少する。
- ・品質
連続施工が可能となり、温度低下が減少するため品質向上につながる。